

花咲き山

令和3年度
飯豊町立飯豊中学校
第2学年だより
第12号
2021.6.18
文責：小松正義

力を出し切れ！

いよいよここまで来ました。新型コロナ感染が西置賜地区内にも広がりを見せ、大会そのものがどうなるのか安心できない日が続きました。3年生が中心とはいえ、本校の規模では複数学年が協力し一体となって臨むしかないのが地区大会です。3年生が悔いを残さず戦いけるのも2年生の力あってのことです。3年生と一体となって活躍してくれることを期待しています。

先日もお知らせしましたが、全種目無観客が基本となっていますので、緊急対応や写真記録のため入場できるのは、おそらく3年生の保護者に限られることになり、保護者の皆様には大変申し訳なく思いますが、今後の新人大会や来年の地区大会に楽しみを取っておく、そう考えるしかない状況です。ご理解をお願い致します。子ども達は、精一杯頑張ってくれることと思います。陰ながらの応援をお願い致します。

期末テストまで2週間切っています。

さて、「力を出し切れ！」と言えば、期末テストも迫っています。今週テスト計画を立て、それぞれの学習がスタートしています。担任からこんな話を聞きました。

「Hさんが、すごい計画を立てたんですよ。去年を考えるととてもできるような内容じゃ無かったので、『無理じゃなくて良いよ。実際に実行できる計画で良いんだよ。』と言うと、『自分でやろうとしているから大丈夫。馬鹿にしないでください。』と返ってきたんですよ。2年生になってから変わってきているので、本当にできるのではと期待しているんですよ。」

おおよそこんな内容でした。自分で目標を持つこと、こだわりを持って取り組むこと、それが自分自身を成長させるポイントです。学習も部活動もただ何となくやってもある程度の伸びしか期待できません。こだわりを持ってやり抜くことで大きな成長や成果につながるのです。

Hさん、ぜひやり抜いてください。やり切ったら本名を紹介しようかな、それとも静かに見守るだけにしようかな。こういう前向きな仲間が増えてくれることを期待しています。

どんな気持ちでテストに臨んでいるのか、ぜひ聞いてみてください。返答がない場合は、テスト勉強を何となくやっているか、怒られないため（提出物などで）にやっている可能性が大いにあります。主体的に行っている学習では無いため大きな成長は望めません。

上級学校調べ開始！

2学年の総合学習のメインは、修学旅行を通してのキャリア形成と自分の将来を見つめるための上級学校調べです。修学旅行では訪れた先々でお世話になる人たちがどのような仕事をしているのか肌で感じ、自分の将来につなげてほしいと願っています。東京のように職種は多くありませんが、どこでも働いている人の魅力を感じることはできるはずですよ。飯豊町とは違う場所や飯豊町には無い職種に触れることで学びは広がりを見せるでしょう。

もう一つの上級学校調べは、中学校卒業後に直結する重要な学びです。17日にスタートしましたが、子ども達にとってはわからない学校がいくつもあったようです。いくつか紹介します。

中学校卒業後の進路先として、①高等学校 ②高等専門学校 ③専修学校 ④職業訓練校 ⑤就職などがあります。最も厳しいのが就職です。身内のつてでも無い限り、中卒での就職先は皆無と言っても過言ではありません。①～④についてはこれから子ども達と詳しく調べていきます。

①の高等学校にもいろいろな種類（科）があります。A普通 B農業 C工業 D商業 E情報 F水産 G家庭 H看護 I美術・演劇・体育 J外国語 K総合 その他にも、単位制の高校や通信制、定時制などなど、中には山形県には無いものもありますが本当に様々です。

来年の今頃は…

3年生の学年だより（HP参照してください）には、すでに各高校からの体験入学の案内が届いています。ほとんどが夏休み中に実施されますが、申し込み締め切りは6月中または7月上旬のようです。あっという間に現実の進路選択がやってくるのです。上級学校調べは2学期が中心となりますが、今年の夏休みには、各家庭でお子さんの進路について親子で語る時間も作っていただければと思います。

私自身も同じ時期に進路について話し合った記憶があります。父は農家をしており、半分は後を継ぐものと考えていたので置賜農業高校への進学を、そして中学校の先生の影響で教員にも興味があり長井高校への進学も考え始めていました。兼業農家であった父は、「これからの農業は厳しくなるから、他にやりたいことがあればそっちを考えてもいいぞ。」と仰ってくれました。まだどちらにしようか迷っていましたが、長井高校に進学できればその後、農業大学への進学も考えると思い、長井高校への進学を決意しました。

親子の話し合いは、子どもにとっても大いに役立つものです。難しい年頃で、会話すらままならない状況もあると思いますが、真面目に真意になった親の思いは、しっかり伝わるものだと思います。ぜひ今年中に進路についての話し合いを持ってください。

